

平成21年 第2回 帯広市行財政改革推進市民委員会

■ 日 時 平成21年9月4日（金） 13時30分～

■ 場 所 市役所 10F 第5A 会議室

■ 会議次第

1. 開 会

2. 事務局職員の紹介

3. 報告事項

- ・行財政改革計画策定のフローについて

4. 協議事項

- ・民間提案による公共サービス改善制度
（帯広市版市場化テスト）の取り組みについて
- ・民間提案による公共サービス改善制度モデル事業
学識者等委員会について

5. その他

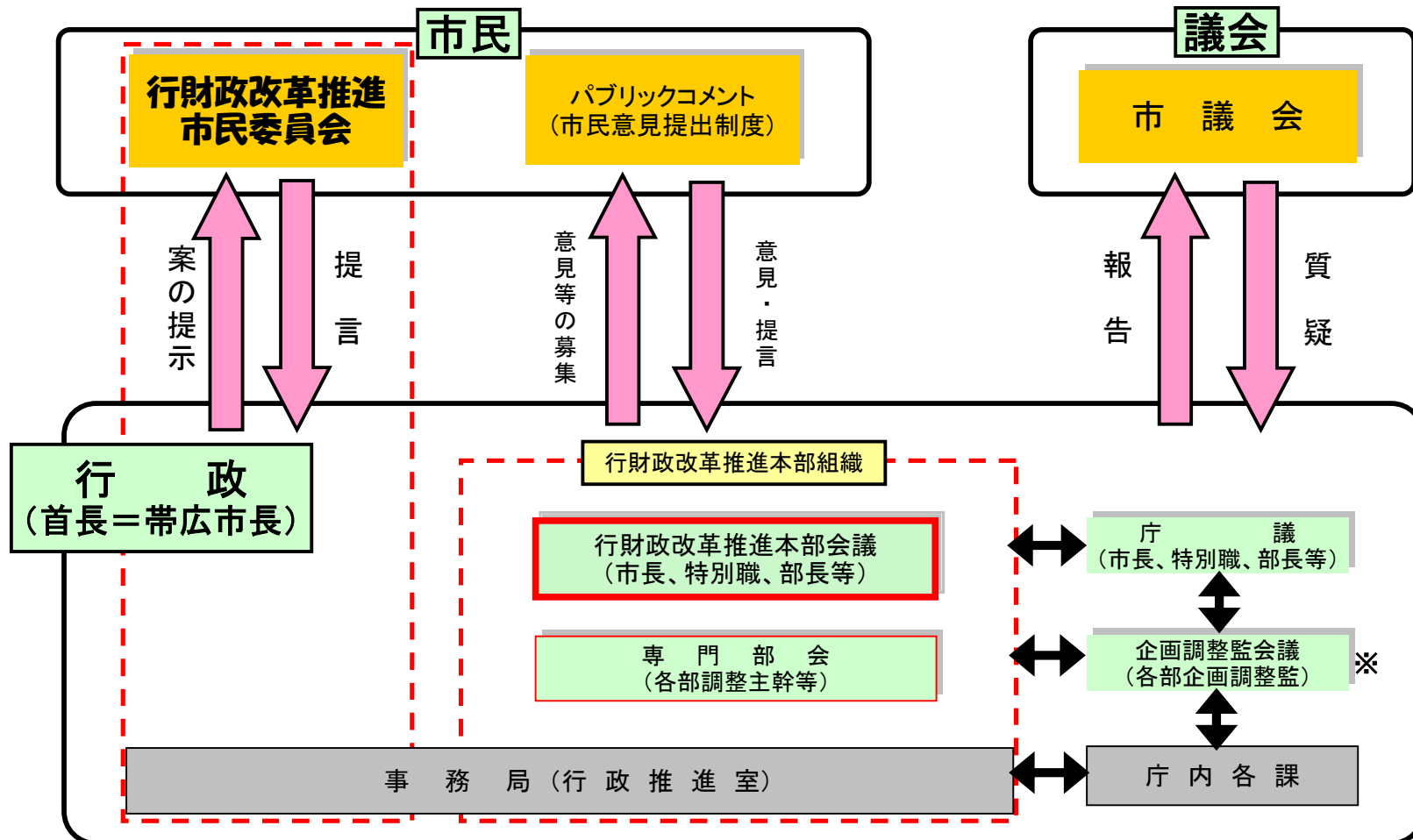
6. 閉 会

配布資料

- 資料1 … 行財政改革計画策定フロー図
- 資料2 … 民間提案による公共サービス改善制度
（実施手法について）
- 資料3 … 学識者等委員会について
- 資料4 … 北海道における取り組み事例（道庁HPより）

行財政改革計画策定フロー図

資料1



※ 平成19年度の組織機構見直し時より、各部の横断的な意見集約や調整を図ることを目的として開催。

(仮称)民間提案による公共サービス改善制度 (帯広市版市場化テスト)の実施手法等について

1. 民間提案による公共サービス改善制度とは

背景・目的

- 市民ニーズの多様化・高度化により「公共」の範囲が拡大
- 満足度の高い公共サービスを効率的、安定的に提供するためには、行政と民間が連携・協力してそれぞれの役割を担うことが重要（競争より連携・協力）
- 公共サービスの提供を、行政が直接担うべきか民間が担う方がより適しているか、民間からの提案を参考に幅広く検討・決定する新たな制度の検討が必要



○市が行っている業務情報を提供し、民間事業者等の提案を募集し、委託対象業務を検討、決定し委託先を選定する制度（民間提案による公共サービス改善制度）の検討

2. 民間提案による公共サービス改善制度と 従来の民間委託手法の検討対象業務

- これまでの民間活力の導入は、市自ら対象業務を検討し決定してきたが、これに加え民間の提案を募集し対象業務を検討・決定する手法を検討する
- 民間活力導入の検討を市自らの視点（従来の手法）と民間の提案（民間提案制度）の双方で行う



- 行政が直接行うべき業務と市民協働分野にある業務を除くほかは、民間提案対象業務の限定は特に行わない
- 満足度の高いサービスを効率的・安定的に提供するための提案を幅広く募集する

3. モデル事業の実施

モデル事業の目的

- 一連の工程を試行的に実施し、課題、問題点を抽出
- 本格実施の制度設計に反映
- なるべく多くの提案を受けたい

モデル事業選定の視点

- 広く民間事業者・団体等の参入意欲を喚起することができる事業を選定することにより、多くの提案を期待
- ①民間で実績のある事業
- ②性質的に他の業務と切り分けやすい事業
- ③規模が一定程度まとまった事業

モデル事業：庁舎内売店の設置・運営事業

現在の売店

- 職員の福利厚生
- 来庁者の利便向上

民間の提案を受け、市民福祉の向上の視点を含めたよりよいあり方を検討

新しい売店への参入募集

モデル事業の流れ(予定)

9月 モデル事業選定・提案募集

民間事業者・団体等から提案

提案内容の検討

提案内容を踏まえた募集要項により受託者公募

民間事業者・団体等から応募

12月 受託者決定 契約

学識者等で構成する委員会
(意見聴取)

民間提案による公共サービス改善制度 モデル事業

学識者等委員会 について

- 目 的 帯広市が行う「民間提案制度」における委員会は、モデル事業実施にあたり、制度の透明性、中立性、公平性を確保する観点から、一連の過程の中で、それぞれの立場から自由な意見をいただき、制度の運営に活かしていくため、設置するものです。
- 役 割
- ・モデル事業実施要項の策定について意見を述べること
 - ・実施事業者の選定手法等について意見を述べること
 - ・来年度以降に行う本格実施について意見を述べること
- 依頼期間 依頼の日から平成22年3月31日まで

北海道における取組み事例について

（北海道庁のホームページより）

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/gkk/marketttesting>